



立志プロジェクト2022 通し第7回

少人数クラス8組(演習)第4回:講義3永野三智先生ふりかえり

2022年5月2日(月)

リベラルアーツ研究教育院(ILA) 教授 中野民夫
tamio.nakano@me.com

蔵前立志セミナー5/17のお知らせ：せっかく東工大に入ったのなら出なきゃ損！



● 第20回蔵前立志セミナー（ZOOMによるオンラインセミナー）

東工大発DEEP TECHベンチャー創出を目指して

2022年5月17日(火) 18:15~20:00
ONLINE(ZOOM)



About This Seminar :

<Key Words>

Deep Techベンチャー
起業／スタートアップエコシステム
東工大の技術／社会実装／社会貢献

東工大関連ベンチャーキャピタルを起業した岡田祐之氏と、ベンチャー創出/育成に関わる卒業生複数名、そして特別ゲストとして東工大渡辺副学長に参加いただき、技術系ベンチャーの現状や取り巻く環境、将来の展開、意気込み等を伺います

参加対象者:東工大在学生・東工大卒業生・東工大教職員

参加費：無料（懇親会はありません）

申込み：

お申込みいただいた後、参加者資格を確認の上、開催日の前日まで
にZoom Meeting ID等をご案内いたします



<https://www.kuramae.ne.jp/kuramaerisshi/>
(5/12×切)

Speaker



岡田 祐之氏（H6金 H8修工ネ）
株式会社みらい創造機構
代表取締役社長
+ ベンチャーに関わる卒業生複数名

Special Guest



渡辺 治氏（S55情科 S57修情科）
東京工業大学理事・副学長

主催： 蔵前工業会東京支部・東工大リベラルアーツ研究教育院

共催： 蔵前工業会・東京工業大学

問合せ： 蔵前工業会東京支部 事務局

kuramae-tokyo@deluxe.ocn.ne.jp TEL 03-3748-4447 (平日12:30~17:00)

(確認)

立志プロジェクト2022授業日程一覧

木曜の講義を受けて月曜に少人数が基本
通しで全14回、少人数クラス(演習)は9回

【演習(少人数)】(月)zoom生

- 4/11 : **ガイダンス**
- 4/18 : 池上ふりかえり
- 4/25 : 隠岐ふりかえり
- 5/2 : 永野ふりかえり
- 5/9 : **書評セッション**
- 5/16 : 須田ふりかえり
- 5/23 : 小川ふりかえり
- **5/30 : 最終プレゼン**

【講義】(木)までに動画配信

- 4/14 : 池上彰先生
- 4/21 : 隠岐さや香先生
- 4/28 : 永野三智先生
- 5/5 : 休み
- 5/12 : 須田桃子先生
- 5/20 : 小川公代先生
- **5/26 : 少人数クラス**

前回のフィードバックシートから

Googleフォームを一部抜粋

- 前回は要約、感想を言い合っただけで終わってしまったが、今回は何を感じたかとか新しく出てきた疑問とか**深いところまで議論ができて楽しかった**。
- 同じ講義をみても**自分と逆のこと**を考えた人がいたことが印象的。
- 文理の話から各分野における**ジェンダー**、さらには日本社会におけるジェンダー格差の問題まで話を掘り下げることができ非常に有意義な時間になった。
- ほとんどの方がジェンダーについて興味があった。東工大の女子比率が少ないこともあって皆理系に女子が低いことに問題意識を持っているのだろう。
- 女子が理系に行きにくいという感覚があるように、**男子も看護系にはいきにくい**という感覚があると知り、驚いたと同時に共感してもらえる感覚を実感。
- **ミーティングがより円滑**に進むようになり、皆話し合いに脳をさけるようになった分、**発言量が増えた**と思う。

→それぞれの受け取り方や前提となる常識も**違う**。その**多様性からお互いに学び合い**、新たな発見や気づきを生む**創造的な対話**を引き続きお楽しみあれ！

立志少人数クラスの基本構造(100分)

シンプルにするとこの4つ

<ファシリテーターの役割>

起 導入：オリエン・チェックイン

- ・場をつくり、調える
- ・何をどうやるか明示
- ・話しやすい環境作り

承 対話1：サマリー（要約）

- ・小グループに分ける
- ・やり方を明確に示す
- ・任せ、時にサポート

転 対話2：レスポンス（応答）

- ・小グループの再調整
- ・やり方を明確に示す
- ・任せ、時にサポート

結 全体で：ふりかえり・まとめ
・次へ

- ・みんなで学びを共有
- ・宿題や次回など次へ
- ・連絡等、疑問の解消

今日はファシリテーターを 4人が交代に担当します

起 導入：オリエン・チェックイン

- ・オリエンまで中野
- ・GSA町田さん

承 対話1：サマリー（要約）

- ・鈴木健雄先生

転 対話2：レスポンス（応答）

- ・GSA田島さん

結 全体で：ふりかえり・まとめ
・次へ

- ・全員で
- ・最後の「次へ」は中野

アジェンダ

1045-1225

- 10:45 オリエン、FBシートから、
- 10:55 **チェックイン** : GSA町田さん
- 11:10 **小グループ対話 1** : 鈴木健雄先生
- 11:30 全体で
- 11:40 **小グループ対話 2** : GSA田島さん
- 12:00 全体で
- 12:15 **今後の書評セッション**など確認 : 中野

ホームグループ確認

<オブザーブ教員>

鈴木健雄・高尾隆・江原慶

→共同ホストに今日は4.5.6班に？

<GSA>

田島・町田

1	1 理学院
	8 工学院
	15 物質理工学院
	22 生命理工学院
2	2 理学院
	9 工学院
	16 物質理工学院
	23 生命理工学院
3	3 理学院
	10 工学院
	17 物質理工学院
	24 環境・社会理工学院
4	4 理学院
	11 工学院
	18 物質理工学院
	25 環境・社会理工学院
5	5 理学院
	12 工学院
	19 情報理工学院
	26 環境・社会理工学院
6	6 工学院
	13 工学院
	20 情報理工学院
	27 環境・社会理工学院
7	7 工学院
	14 工学院
	21 情報理工学院
	28 環境・社会理工学院

チェックイン

GSA町田

小グループ対話 1

鈴木健雄

小グループ対話2

GSA田島

今後

- 欠席者4人気になります。磯本、渡海、川本、石井
 - ホームグループの方々、フォローお願いします。
- 補足の動画（弓山先生より）
 - 以下の動画の【最後の7分】を視聴するといいいのかなと思います、お知らせします。
 - NHK「戦後50年-チツソ・水俣 工場技術者たちの告白」
<https://www.dailymotion.com/video/x2fjt6j>
 - 躊躇いつつ「ものをつくるのが仕事」と言い切る元技術者、
「そんなこというと怒られるかも」と開き直る元役人、
文字通り墓場まで罪を背負っていった工場長の姿などが、
ある世代ならテレビに釘付けになったニュース映像とともに、
映し出されます。
- 次回5月9日は書評セッション
- 5月12日頃、講義4：須田桃子先生動画配信。
- 5月16日(月)は木曜授業日で時間が変わり
14:20-16:00で、少人数授業です。

書評の執筆について

- 書評のための図書は、
立志プロジェクトガイドブックの
「第5章 書評のための課題図書リスト」
または講演講師の著書から選ぶ。
(* ホームグループの中でのダブリは避けよう)
- 分量は、A4 一枚 (1,200～1,600字) 程度。
- ワード等で作成、**5/9(月)の授業**で画面共有または
チャットでのファイル送信ができるようにする
(授業の中でピアレビューを行います)。
- ピアレビューでの指摘をもとに文章を練り直し、
5/23(月)までに完成版をT2SCHOLA提出。

どうやって本を入手するか

- ・東工大図書館では課題図書が展示されています。
貸し出しもおこなっています。

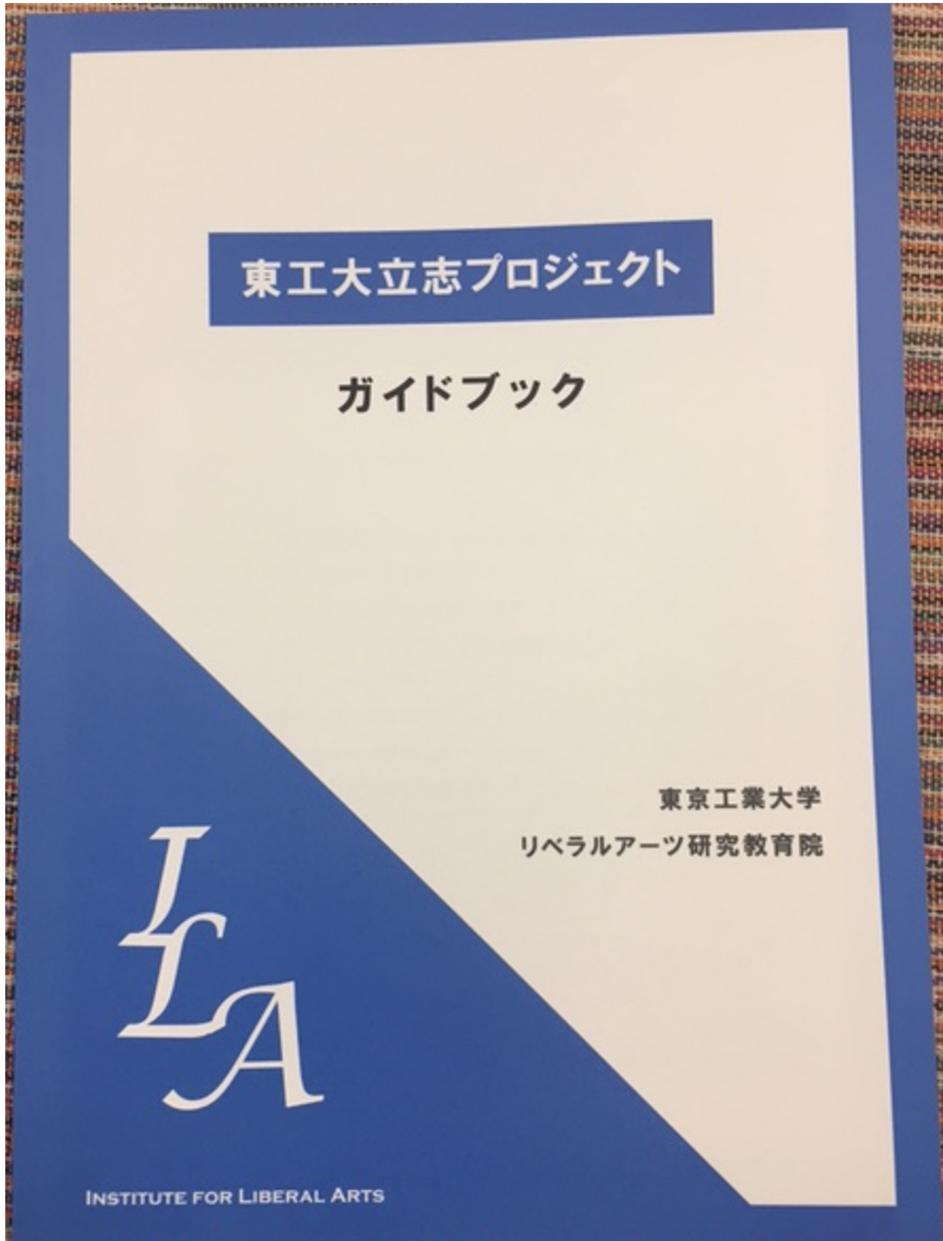
<https://www.libra.titech.ac.jp/info/event/20220401>

- ・「リベラルアーツ図書室」(大岡山キャンパス
西9号1F)にも課題図書が揃っています。
貸し出しもおこなっています。

<http://libra.ila.titech.ac.jp/>

<http://libra.ila.titech.ac.jp/posts/news88.html>

- ・東工大生協では「立志プロジェクト」コーナーが
設置されています。もちろん購入もできます。



ガイドブックの内容

- 序. 「立志プロジェクト」とは何か？
1. **グループワーク**を楽しもう！
 2. **プレゼンテーション**でまとめよう！
 3. アカデミックライティングに挑戦しよう！
 4. **書評**を書いてみよう！
 5. **書評のための課題図書リスト**
- 付録 ふりかえりノート**

第4章と第5章をよく読んでから書評を書いてみよう。

剽窃（コピー）は厳禁です

- 今後授業の課題として書くレポートや論文では、剽窃（コピー&ペースト）は厳禁です。
- レポート課題における剽窃は、試験での不正行為（カンニング等）と同様に扱われ、少なくともその課題の出た科目の単位は付与されません。
- 以上は、立志プロジェクトの「書評」でも同様ですので、よくよく注意してください。

最後に フィードバックシート記入

- 何か質問があれば、どうぞ
- では最後に3-4分ほど一人で振り返る時間を。
 - 今日の授業を振り返ってみて、「気づいたこと、発見したこと、学んだこと」など自由に書いて下さい。私へのフィードバックにもなります。
- フィードバックシート
 - Googleフォームを用意しました。
 - https://docs.google.com/forms/d/1qkvRRtZAqpLyUcrMIR_jAfGjm7_u1Wn1PwnGu0Ui9_E/edit
 - チャットに入れるので、URLをクリックして記入してください。